

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	江戸川台駅前庁舎管理事業			会計	款	項目	大事	小事	
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）		01	02	01	07	01	02
施策	6-2	健全で効率的な行政運営		主管課		財産活用課			
				主管課長		石川 博一			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	江戸川台駅前庁舎に来庁する市民等	意図	施設の良い維持管理を行い、市民等利用の環境を維持管理する。
事業内容	とうかつ中央農業協同組合の土地及び建物を借用して、江戸川台駅前に庁舎を開設し、市民サービスの向上と業務の効率化を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	江戸川台駅前出張所、ハローワーク、ファミリーサポートセンター、国際理解サポートセンターのため建物を借用しており、全室有効活用している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	建物の活用面積	691	691	691	m ²	→→	
②	光熱水費	1,668	1,549	1,790	千円	↓↓↓		
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）	
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度	市民ニーズの高い市民課出張所のほか、ハローワーク、ファミリーサポートセンター、国際理解サポートセンターを江戸川台駅前に設置し、多くの市民が市役所まで足を運ばずサービスを受けられるようにしている。			
事務事業の総コスト(a=b+c)		66,282,860	71,751,545	76,841,584				
事業費(b)(円)		66,282,860	71,080,345	76,182,384				
うち一般財源		66,282,860	71,080,345	76,182,384				
職員給与と費(c)(円)			671,200	659,200				
人役・職員(人)			0.10	0.10				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	優先順位をつけて施設の修繕を行っていく。	③取組における課題(Check)	施設の経年により、修繕箇所が増えていく。
②H30に実施した取組(Do)	トイレ換気扇改修を行った。	④課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	速やかに修繕を行い、良質な施設管理に努める。